

# データ処理量の多いワークロードの VMware Cloud on AWSへの 移行



**大量のデータを処理するワークロードをコスト効率よく  
VMware Cloud on AWSに拡張することが可能に**

## 課題

多くの企業では、ストレージ消費量が多く大量のデータを扱う  
VMwareワークロードをクラウドに移行できていません。

従来、クラウドへの移行は多くの費用と時間がかかる複雑な作業で、  
手頃な移行手段がありませんでした。

# 20年

## パートナーシップの期間

# 2万社以上

## 両社共通の顧客数



### 次世代の統合ソリューション

VMware Cloud on AWSとAmazon FSx for NetApp ONTAPの統合は、業界初となるソリューションです。VMware Cloud on AWS vSphereクラスターに接続可能な共同開発によるフルマネージド型外部NFSデータストアを提供します。

ストレージ消費量の多いVMwareワークロードをVMware Cloud on AWSに移行し、柔軟でコスト面の最適化が施されたハイパフォーマンスな仮想化ストレージ インフラを手に入れることができます。ネットアップは、VMware Cloud on AWS Software-Defined Data Center (SDDC) で利用する外部の補助データストアとして、VMwareからの認定とサポートを最初に受けたクラウド ストレージ サービス プロバイダです。

この革新的なソリューションでVMwareがネットアップをパートナーに選んだのは、次のような理由からです。

- **経験**： 完成度が高いAWSネイティブのストレージ サービスを提供し、VMwareワークロードで求められるパフォーマンスのニーズを満たしながらコストを削減できるのは、ネットアップだけです。
- **実績**： ネットアップはVMwareとの統合ソリューションを20年にわたって開発し、協力して2万社を超える共通のお客様にサービスを提供してきました。
- **連携**： ネットアップはVMware Design PartnerとしてVMwareのサービスやソリューションと密接に連携しています。両社のパートナーシップの土台には、今後の変化に対応できる柔軟な選択肢を提供してお客様を支えるという共通の目標があります。
- **サービス**： ネットアップをすでにお使いのお客様にも、新たに導入するお客様にも、NetApp® ONTAP®データ管理ソフトウェアが効果を発揮します。コストの削減、重要なワークロードの高速化、ハイブリッド クラウド全体で保護されたセキュアなデータなどの恩恵が得られ、運用の中断もありません。

### 主なメリット

TCOを削減：ワークロードのストレージをコンピューティングとは別に拡張し、VMwareワークロード向けにストレージを最適化

- 完成度が高いネットアップのストレージ サービスを利用して、VMwareワークロードのAWSクラウドへの移行をついに実現
- オンプレミスのインフラのコストを削減し、TCOの増加に歯止め。VMwareワークロードをAWSクラウドに移行し、ストレージとコストがかかるコンピューティング ノードを切り分けることで、最大50%の削減が可能
- 適切なサイズのストレージ ソリューションを確保でき、余分なコンピューティング コストが不要に

ハイブリッドでマルチクラウド対応の統合データ管理で、担当者の負担を軽減

- 最もコスト効率に優れた方法によってVMware Cloud on AWSでワークロードを実行し、シンプルな移行、拡張性、耐障害性、柔軟性を実現
- オンプレミスとクラウドで一貫したデータ管理が可能。あらゆるワークロードに共通の統合型アプローチに対応

ネットアップ、VMware、AWSのチームは、VMwareワークロードをクラウドに移行する上で立ちはだかる最後の障壁を打ち破りました。ついに企業は、ストレージ消費量の多いワークロードに対して、クラウドの即応性と効率性を活用できるようになりました。ネットアップとVMwareのソリューションで、移行計画を今すぐ実行に移しましょう。

## TCOを削減

ビジネスを成功させるためには、収益への意識が欠かせません。従来のVMwareクラウド ストレージ インフラは、以前から主に2つの理由で企業の懸念材料でした。それは、データセンターのTCOが高額になることと、クラウドでVMwareワークロードを実行する際のコストがかさむことです。

ネットアップ、VMware、AWSが連携することで、クラウドのメリットをより早く、より簡単に活用できます。完成度が高いネットアップのクラウド サービスなら、VMware Cloud on AWSとAmazon FSx for NetApp ONTAPを使用して、ワークロードをシンプルに移行できます。ゲスト内ストレージにNFS、SMB、iSCSIなどの接続要件がある場合も対応可能です。信頼できる仮想化パートナー、VMwareによるワークロード管理がFSx for NetApp ONTAPに統合されているため、新しいクラウド テクノロジをすばやく簡単に導入し、迅速に移行を開始することができます。

ネットアップ、VMware、AWSのお客様は、ストレージをコンピューティングから切り離すことで、最終的にVMware Cloud Servicesの総運用コストを削減することが可能です。高価なi3.metalホストやi3en.metalホストの購入や変換をしなくてもストレージを拡張可能な初めてのソリューションで、VMwareをクラウドで運用することで、コストを最大50%削減できます。ストレージ容量をコンピューティング リソースとは別に増やせるようになったので、ストレージ消費量の多いデータセットや、ストレージ容量に対するニーズの急増への対応や、クラウド上での強固なストレージ リポジトリの構築が可能になりました。

ファイルシステムあたりのストレージ最小容量は1,024GB、最大容量は非圧縮状態で192TBであり、パーセント値または絶対値で指定して容量を追加できます。それでも不十分な場合は、重複排除や圧縮などのStorage Efficiencyテクノロジーを利用して、データに必要なストレージ容量を減らすことで、さらに多くの容量を確保できます。

よりスマートにデータを格納するには、単一ファイルシステムのデータ ストレージを事実上無制限にできる階層化のメリットを活用できます。ホット データをプライマリ ティアに残し、アクセス頻度の低いコールド データをより低コストなキャパシティ プール ティアに移動します。また、ファイルシステムのデータ スループットを変更したい場合に備えて、AWSコンソールには512MBps、1,024MBps、2,048MBpsのオプションが用意されています。

お客様のニーズに沿った移行と最新化に加えて、コスト抑制と最適化を実現できるのは、VMware Cloud on AWSとFSx for ONTAPならではの成果です。



## 一貫性のあるシンプルな運用

チームが持てる力を発揮するためには、使い慣れたツールが欠かせません。オンプレミスとクラウドのどちらを扱う場合でも、一貫性のある操作で運用する必要があります。ネットアップとVMwareは、AWSにネイティブに統合されています。そのため、FSx for ONTAPをVMware vSANの補助データストアとして使用すると、一貫した共通の環境、統合データ サービス、一元管理を実現できます。オンプレミスとクラウドの両方に対する可視化も万全です。

企業には、再設計を最小限に抑えられることや、スピーディな移行、ワークロードの場所を問わない一貫したIT運用の拡張と管理といったメリットがあります。同時に、新しいシステムやクラウド プラットフォームを習得するための再トレーニングの必要性があまりないことも、チームにとっては朗報です。データ管理、可視化、監視といった面や、ハイブリッド インフラのプロアクティブなサポートは、ONTAPが対処します。担当者の方にとっては大きな安心です。

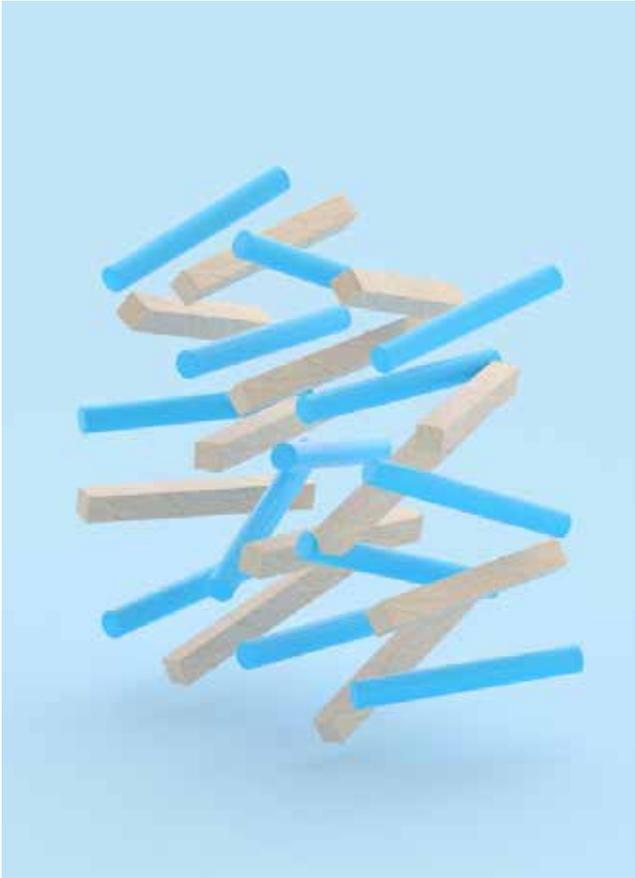
長年にわたってONTAPを愛用してきたお客様も、初めてお使いになるお客様も、VMware Cloud on AWSとFSx for ONTAPを使って、ハイブリッド クラウドへシームレスに移行できます。コスト効率、信頼性、耐障害性に優れたデータ保護とセキュリティに加え、クラウドのディザスタ リカバリのオプションがそろっているのは安心です。もちろん、すべて標準装備の機能です。

将来を見据えた包括的な統合プラットフォームを提供できるのは、ネットアップとVMwareだからこそです。クラウドへの移行がどの段階にあるお客様も、重要なIT施策に対応できます。これからは、常に競合他社の1歩先を進んで行きましょう。



詳細はこちら

[www.netapp.com/ja/aws/fsx-ontap/vmware-cloud/](http://www.netapp.com/ja/aws/fsx-ontap/vmware-cloud/)



## ネットアップについて

ジェネラリストが多い世界で、ネットアップはスペシャリストとしての存在感を示しています。お客様がデータを最大限に活用できるようにすることを1つの目標として、支援に全力を注いでいます。ネットアップは、信頼できるエンタープライズクラスのデータ サービスをクラウドにもたらし、またクラウドのシンプルな柔軟性をデータセンターにもたらしめます。業界をリードするネットアップのソリューションは、さまざまなお客様の環境や業界最大手のパブリック クラウドに対応します。

クラウド主導のData-Centricなソフトウェア企業であるネットアップは、お客様に最適なデータ ファブリックの構築をサポートし、クラウド対応をシンプルに実現し、必要なデータ、サービス、アプリケーションを適切なユーザにいつでも、どこからでもセキュアに提供できる唯一のベンダーです。